

平成30年度第1回野田市総合教育会議会議録

- ◇日時 平成30年10月24日(水) 午後4時開会 午後4時14分閉会
- ◇場所 野田市市役所低層棟4階 委員会室
- ◇出席委員 鈴木有市長 佐藤裕教育長 高橋保教育委員 伊藤稔教育委員 飯田芳彦教育委員 永瀬大教育委員
- ◇説明職員 杉山一男生涯学習部長 宮澤一弥生涯学習部次長(兼) 社会教育課長 中村利夫教育総務課長 岡田通洋社会体育課長 横島司青少年課長(兼) 青少年センター所長 寺田幸生興風図書館長 長妻美孝学校教育部長 矢部雅彦学校教育部次長(兼) 指導課長 船橋高志学校教育部参事(兼) 学校教育課長
- ◇書記 鈴木一敏教育総務課長補佐(兼) 庶務係長

◇議事日程

- 1 開 会
- 2 市長挨拶
- 3 教育長挨拶
- 4 議 題  
総合教育会議の協議・調整事項について
- 5 そ の 他
- 6 閉 会

◎中村教育総務課長

本日はお忙しい中、御臨席を賜りまして誠にありがとうございます。本日、司会を務めさせていただきます教育総務課の中村です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

会議を始めます前に、本日の会議資料について確認をさせていただきます。会議次第、野田市行政改革大綱（平成27年4月改訂）抜粋、参考法令等、以上3点となります。資料に不備等がございましたらお申し付けください。

本日の会議につきまして申し上げます。総合教育会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第6項の規定により、個人の秘密を保つため必要があると認めるとき、又は会議の公正が害されるおそれがあると認めるとき、その他公益上必要があると認められるときを除いては、公開することが原則であります。

市民の皆様には周知するため、市ホームページに開催予定を掲載しております。会議の傍聴は、先着15名とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

また、本日の会議は、議事録作成のため、録音機を使用させていただきますので、あらかじめ御了承ください。

会議資料及び議事録は、市役所及び関係支所の行政資料コーナーに配置し閲覧できるようにしますとともに、ホームページ上で公開いたします。

ここで、出席者について御報告いたします。本日の会議に出席されているのは、鈴木市長、佐藤教育長、高橋教育委員、伊藤教育委員、飯田教育委員、永瀬教育委員でございます。

なお、現時点で傍聴の申込みはございませんが、会議の途中で傍聴希望があった場合には、入室いただくこととなりますので、御了承願います。

それでは、これより平成30年度第1回野田市総合教育会議を開会いたします。

初めに、鈴木市長より御挨拶をいただきます。

◎鈴木市長

改めまして、皆様こんにちは。本日は、平成30年度第1回総合教育会議にお集まりいただきありがとうございます。

平成27年4月の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により設置された総合教育会議も、今年で4年目ということになります。私が就任させていただいてから2年が経過いたしました。この間、首長として教育委員の皆様と意見交換を行ってまいりましたが、自由な意見交換ができるような仕組みを改めて考えてみたいと思っております。

本日は、この点につきまして皆様から御意見をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

また、今月から、未来の野田市を担う子供たちと「市長と話そう集会」を再開し、小中学校に出向き、子供たちの生の声を聴いています。市長として、野田市の子供たちの声は、できる限り施策に反映していきたいと考えています。教育委員会におかれましても、野田市の子供たちのために、様々な取組をされていると存じますが、更に一層進めていただきますようお願い申し上げます。

また、教育委員の皆様には、野田市の教育行政の推進のため、引き続き、御尽力いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

よろしくお願い申し上げます。

◎中村教育総務課長

ありがとうございました。

続きまして、佐藤教育長より御挨拶をいただきます。

◎佐藤教育長

改めまして、こんにちは。私自身、本年4月に教育長に就任後、初めての総合教育会議でございます。先ほど、鈴木市長から、野田市の子供たちの声は、できる限り施策に反映していきたいとお話がありました。野田の子供たちの状況を見ながら、市長と教育についてのお話ができるということは、大変うれしく思います。

教育委員会といたしましても、総合教育会議を通して、すべては子供たちのために、そして、すべては子供たちに帰るを肝に銘じて、教育行政の推進を図ってまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

◎中村教育総務課長

ありがとうございました。

これより議題に入りますが、当会議の議長は、野田市総合教育会議運営要項第2条第1項の規定に基づき、鈴木市長をお願いいたします。

市長、よろしく願いいたします。

◎議長：鈴木市長

それでは、次第に従い会議を進めてまいります。

議題、「総合教育会議の協議・調整事項について」です。

まず、私からお話をさせていただきます。

私が政治家を志したのは、日本の未来を担う子供たちへの教育について非常に関心があったからで、それは市議を経て、市長になった今も全く変わっていません。

平成27年4月に改正された地方教育行政の組織及び運営に関する法律の施行に際して、私の前任者である根本前市長は、教育行政の中立性、継続性及び安定性を確保するための仕組みを行政改革推進委員会に諮り、決定されました。その主な内容は、次の3点です。

一つ目は、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱は、教育委員会が策定する基本方針に沿って策定する。

二つ目は、総合教育会議の事務局は教育委員会事務局に置き、原案の作成等の協議の調整を行う。

三つ目は、総合教育会議において市長から調整・協議を申し出ることができる協議題及び協議事項は、予算等の首長の権限に関わる事項に限定する、ということでございます。

前市長は、国が、教科書採択の方針、教職員の人事については、予算等の首長の権限に関わらない事項であり、調整の対象にはならないものの協議することは考えられるとしたことに対して、国では、「協議」とは、「調整を要しない場合も含め、自由な意見交換として幅広く行われるものを意味する」としているが、そもそも「協議」とは、一般的に「話し合って決めること」といった意味で使われており、誤解を招くおそれがあることから、国の説明に危惧し、自らが調整・協議を申し出ることができる協議題及び協議事項を、予算等の首長の権限に関わる事項に限定したものでございます。

前市長の判断は正しかったと思っておりますが、国の「協議」という言葉の曖昧な定義によって、本来行われるべき自由な意見交換ができなくなっているのが現状でございます。

そこで、再び行政改革推進委員会にお諮りし、文言を整理することで、教育行政の中立性、継続性及び安定性を担保しつつ、野田市の教育行政についてかつ達な議論を教育委員の皆さんと交わせるようにしたいと考えております。

教育委員の皆さんは、どのようにお考えでしょうか。

高橋委員、どうぞ。

◎高橋委員

まず、意見を述べる前に、大変忙しい中で、市長と語ろうという企画をされていることに対し敬意を表し、大変有り難いというふうに思うところでございます。

総合教育会議設置の目的が、教育に関する予算の編成・執行や条例提案など重要な権限を有している地方公共団体の長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政の推進を図ることとされている中で、十分な意見交換ができない現状に対しては、私ももどかしさを感じていました。しかし、一方で前市長が教育行政の中立性、継続性及び安定性の確保に配慮されたことにつきましては、とても有り難いことだったと考えております。

先ほど、市長は、教育行政の中立性、継続性及び安定性を担保しつつ、教育行政について意見交換できるようにしたいとお考えをお示しになりました。具体的にはどのようなことを考えていらっしゃるのでしょうか。

◎議長：鈴木市長

教育行政の継続性、安定性を考えた場合、大綱の策定については現行のまま、事務局についても協議題の調整は教育委員会が行った方が良いと考えられることから、やはり現行のままとしたいと考えております。総合教育会議において、市長から調整・協議を申し出ることができる協議題及び協議事項は、予算等の首長の権限に関わる事項に限定するということは変えませんが、言葉を整理して、自由な意見交換ができるようにしたいと考えているところでございます。

伊藤委員、どうぞ。

◎伊藤委員

かねてより、市長は、教育は重要だ、必要な予算は措置すると発言されていることは聞いており、建設的な意見交換を持つということは、とても大切であると思います。教育行政の中立性、継続性及び安定性を担保しつつ、それがこの会議を通してできるということで、この会議の意義という考えには賛同しております。

◎議長：鈴木市長

御異論はないように見受けられますので、教育委員会の意見を聴き、合意ができているということでよろしいでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎議長：鈴木市長

それでは、11月7日に開催予定の行政改革推進委員会にお諮りし、パブリック・コメント手続を経てから皆さんに御報告をし、要項の改正等必要な手続をお願いしたいと考えております。

ありがとうございました。

次に、事務局から次回の日程等についてお願いいたします。

教育総務課長。

◎中村教育総務課長

次回につきましては、12月に第2回目の総合教育会議を開催したいと考えております。その際には、平成31年度の予算について意見交換をお願いしたいと考えております。

以上でございます。

◎議長：鈴木市長

この際ですから、何か委員の方からございますか。  
よろしいですか。

なければ、これもちまして第1回総合教育会議を終了いたします。  
ありがとうございました。